

令和2年度神奈川県手話通訳者・要約筆記者派遣懇談会資料

例年5月に開催しておりました、手話通訳者・要約筆記者派遣懇談会は、
コロナウィルス感染拡大防止のため、中止となりました。
配布予定だった資料を掲載します。

平成31・令和元年度本部事業報告

法人本部では、民間企業や教育機関、県行政及び市町村等に対し、有料での手話通訳者等派遣事業、講師等派遣事業を行った。

また、神奈川県委託事業の「神奈川県盲ろう者通訳・介助員事業」は、今年度より「盲ろう者支援センター運営事業」となり、従来に通訳・介助員派遣、研修、養成に加え、盲ろう者やその家族等からの相談事業を神奈川県横浜市合同庁舎と当センターの2箇所を実施した。

その他、遠隔手話通訳サービス事業を受託、相模原市および横須賀市からの委託事業として手話通訳者養成事業等を行った。

1 平成31・令和元年度の特徴と課題

(1) 神奈川県手話推進計画に係る講師派遣等

神奈川県手話言語条例での「神奈川県手話推進計画」による、県機関の手話講習会について、神奈川県聴覚障害者連盟と連携をとりながら講師等の派遣を行った。

(2) 盲ろう者支援センター運営の実施

長年、当事者団体と連携して、県に要望してきたなかで、相談員の設置が予算化され、9月に盲ろう者支援センターを横浜市と藤沢市の2か所に開所することができた。そして担当職員を2人増員させることもできた。これまでの体制はコーディネート職員体制が十分でなく、日々の派遣業務をこなしていくことで手一杯の状況が続いていたことが解消される見込み状況になった。来年度には、山積した課題の整理・検討・解決へ向けた取り組みに割く時間に余裕ができると思われ、掘り起こしも含めた盲ろう者への支援、不十分な養成体制を埋めるスキルアップその他登録者への研修・助言等も対応できることが期待される。

年々盲ろう者の社会参加が広がっていることにより、派遣のニーズは大きく、現在の予算では対応が困難となっている。今後も粘り強く県との協議を重ね、盲ろう者福祉の向上に努めたい。

(3) 遠隔手話通訳サービス事業

神奈川県内の県合同庁舎等及び神奈川県警察運転免許試験場の全16ヶ所にタブレット型端末を配置し、聴覚障害者に対してタブレット型端末によるテレビ電話機能を活用しての遠隔手話通訳サービス事業を県から受託し実施した。

また、令和2年度の事業の受託事業所として引き続き選定された。

(4) 相模原市、横須賀市からの事業委託

障害者総合支援法に定める意思疎通支援事業で、政令指定都市および中核市において手話通訳者養成が必須事業化されたため、相模原市と横須賀市から養成事業の委託を受けて継続した。また、相模原市からは要約筆記者認定試験の委託も受けた。

2 意思疎通支援者の派遣等の事業

(1) 市町村意思疎通支援事業への対応

聴覚障害者個人への手話通訳派遣は市町村の必須事業であるが、登録者が少ないことなどの理由により、18市町村から手話通訳派遣申請があり対応した。派遣件数は昨年度対比で101.6%、派遣人数は昨年度対比で104%と微増であった。

要約筆記者については、9市町村から要約筆記派遣申請があり対応した。派遣件数は昨年度対比で101.6%、派遣人数は昨年度対比で104%であった。

ア 手話通訳者派遣

(ア) 件数・派遣人数実績

区 分	派遣件数	派遣人数
相模原市	77 件	95 人
平塚市	44 件	56 人
鎌倉市	15 件	16 人
藤沢市	1 件	1 人
小田原市	6 件	7 人
茅ヶ崎市	2 件	4 人
厚木市	3 件	4 人
伊勢原市	36 件	46 人
座間市	7 件	7 人
大磯町	5 件	6 人
二宮町	5 件	5 人
大井町	10 件	11 人
中井町	1 件	1 人
山北町	4 件	5 人
湯河原町	6 件	6 人
愛川町	38 件	39 人
清川村	1 件	2 人
箱根町	1 件	1 人
合計	262 件	312 人

(イ) キャンセル数

区 分	件数	人数
未手配及び調整中	5 件	5 人
手配済み	31 件	41 人
派遣者不足	1 件	1 人
計	37 件	47 人

※新型コロナウイルス感染症対策に関するキャンセル 8 件、12 人

イ 要約筆記者派遣

(ア) 件数・派遣人数実績

区 分	派遣件数			派遣人数		
	手書き	パソコン	計	手書き	パソコン	計
相模原市	0 件	15 件	15 件	0 人	40 人	40 人
平塚市	3 件	7 件	10 件	6 人	9 人	15 人
藤沢市	0 件	2 件	2 件	0 人	2 人	2 人
茅ヶ崎市	1 件	1 件	2 件	1 人	2 人	3 人
秦野市	0 件	1 件	1 件	0 人	3 人	3 人
厚木市	0 件	2 件	2 件	0 人	5 人	5 人
大和市	1 件	0 件	1 件	2 人	0 人	2 人
綾瀬市	1 件	0 件	1 件	1 人	0 人	1 人
二宮町	1 件	0 件	1 件	1 人	0 人	1 人
合計	7 件	28 件	35 件	11 人	61 人	72 人

(イ) キャンセル数

区 分	件数	人数
未手配及び調整中	4 件	10 人
手配済み	3 件	8 人
派遣者不足	0 件	0 人
計	7 件	18 人

※新型コロナウイルス感染症対策に関するキャンセル 1 件、4 人

(2) 手話通訳者派遣

企業や公共団体等が実施する会議や行事等で、申請者が派遣費用を負担する場合に、手話通訳者を派遣した。平成 30 年度より川崎市外部派遣が本部派遣に移行したものの、2 月、3 月は新型コロナウイルスの感染拡大の防止対策として、会議やイベント等の申請件数の減少及び、中止によるキャンセル件数が多数あり、昨年度対比で、派遣件数は 97.7%、派遣人数は 98.6%と減少となった。

ア 派遣件数・派遣人数実績

区 分	派遣件数	派遣人数
企 業 等	283 件	536 人
県 機 関	117 件	214 人
教育機関	113 件	242 人
司法機関	33 件	40 人
政党関係	27 件	41 人
個 人	6 件	7 人
そ の 他	356 件	628 人
合 計	929 件	1,708 人

イ キャンセル数

区 分	件数	人数
未手配及び調整中	41 件	78 人
手配済み	72 件	143 人
派遣者不足	0 件	0 人
計	113 件	221 人

※新型コロナウイルス感染症対策に関するキャンセル 46 件、97 人

(3) 要約筆記者派遣

聴覚障害者の社会参加に伴い、要約筆記を求められる場面が多岐に渡ってきた。

日常的に手話を利用していても、講演・講習会・研修などでは要約筆記を必要とすることが多くなっている。特に教育関係では、書記日本語で内容を確認したいというニーズが強い。今後、聴覚障害学生の進学率の伸びに伴い、高等教育現場へのニーズが増えるが、それを担うだけの人材の確保、制度上、長期に渡り支援をすることがむずかしいという課題がある。

また、企業等へ派遣できる要約筆記者の確保が困難である。要約筆記者の質・技術の向上及び維持が常に課題となっている。

最近では、難聴者や中途失聴者だけでなく、高齢者にとっても要約筆記が活用され

る場面が多い。聴覚障害者がさらに社会参加できるように、どんな場面でも要約筆記を活用できるよう、その必要性について、依頼者への情報提供や環境整備への配慮等の説明に努めたい。

昨年度対比では、派遣件数は 111.8%、派遣人数は 110.5%であった。

ア 派遣件数・派遣人数実績

区 分		派遣件数				派遣人数			
		手書き	パソコン	小計	合計	手書き	パソコン	小計	合計
企 業 等	県センター	71 件	38 件	109 件	172 件	174 人	143 人	317 人	517 人
	川崎情文	30 件	33 件	63 件		86 人	114 人	200 人	
県 機 関	県センター	2 件	24 件	26 件	27 件	4 人	93 人	97 人	101 人
	川崎情文	0 件	1 件	1 件		0 人	4 人	4 人	
教 育 機 関	県センター	39 件	9 件	48 件	48 件	78 人	31 人	109 人	109 人
	川崎情文	0 件	0 件	0 件		0 人	0 人	0 人	
司 法 機 関	県センター	0 件	1 件	1 件	1 件	0 人	4 人	4 人	4 人
	川崎情文	0 件	0 件	0 件		0 人	0 人	0 人	
政 党 関 係	県センター	0 件	0 件	0 件	4 件	0 人	0 人	0 人	4 人
	川崎情文	4 件	0 件	4 件		4 人	0 人	4 人	
個 人	県センター	0 件	0 件	0 件	0 件	0 人	0 人	0 人	0 人
	川崎情文	0 件	0 件	0 件		0 人	0 人	0 人	
そ の 他	県センター	6 件	37 件	43 件	64 件	12 人	134 人	146 人	197 人
	川崎情文	13 件	8 件	21 件		20 人	31 人	51 人	
合 計	県センター	118 件	109 件	227 件	316 件	268 人	405 人	673 人	932 人
	川崎情文	47 件	42 件	89 件		110 人	149 人	259 人	

イ キャンセル数

区 分		件数	合計	人数	合計
未手配及び調整中	県センター	6 件	31 件	32 人	120 人
	川崎情文	25 件		88 人	
手配済み	県センター	21 件	32 件	65 人	111 人
	川崎情文	11 件		46 人	
派遣者不足	県センター	0 件	0 件	0 人	0 人
	川崎情文	0 件		0 人	
計	県センター	27 件	63 件	97 人	231 人
	川崎情文	36 件		134 人	

※新型コロナウイルス感染症対策に関するキャンセル

県センター 6 件、22 人／川崎情文 5 件、16 人

(4) 講師等派遣

手話講習会や手話サークル、要約筆記サークルなど地域において聴覚障害に関する理解を深める学習会などに講師等を派遣し、手話や要約筆記の普及、聴覚障害者への理解の促進等により、聴覚障害者が社会参加しやすい環境づくりを目指す事業である。

神奈川県手話言語条例や障害者差別解消法に伴い、県機関から聴覚障害の理解や手話指導の手話講習会の申請があった。市町村は要約筆記者の養成講習会や現任研修会、大学や専門学校等の手話の授業を開催するにあたり講師派遣を行った。

昨年度まで申請のあった2校がカリキュラム変更により手話の授業がなくなったため教育機関の派遣が大幅に減少したこともあり、派遣件数は昨年度対比で76.4%、派遣人数は昨年度対比で74.2%となった。

ア 派遣件数・派遣人数実績

区 分	派遣件数	派遣人数
企 業 等	0 件	0 人
県 機 関	27 件	65 人
市町村機関	27 件	48 人
教育機関	48 件	97 人
サークル	12 件	12 人

そ の 他	9 件	17 人
合 計	123 件	239 人

イ キャンセル数

区 分	件数	人数
未手配及び調整中	0 件	0 人
手配済み	2 件	4 人
派遣者不足	0 件	0 人
計	2 件	4 人

※新型コロナウイルス感染症対策に関するキャンセル 1 件、2 人

(5) 講習会受託事業

主に行政機関等から講習会受託の要請を受け、カリキュラム等を構成し講師及びアシスタント等を派遣するもの。各行政機関の手話や要約筆記に関する養成に関する講習会においては、聴覚障害者団体や関係団体と協力し主体的に企画・運営が出来るまでの役割として位置付けている事業であり、今年度においては、受託の実績はなかった。

ア 派遣件数・派遣人数実績

区 分	派遣件数	派遣人数
企 業 等	0 件	0 人
県 機 関	0 件	0 人
市町村機関	0 件	0 人
教育機関	0 件	0 人
サークル	0 件	0 人
そ の 他	0 件	0 人
合 計	0 件	0 人

イ キャンセル数

区 分	件数	人数
未手配及び調整中	0 件	0 人
手配済み	0 件	0 人
派遣者不足	0 件	0 人
計	0 件	0 人

(6) 盲ろう者通訳・介助員派遣事業

主に行政機関等が主催する会議や講演会等への派遣において、主催者である行政

機関等が申請者となり通訳・介助員の派遣費用を負担する派遣事業を実施した。
派遣件数は昨年度対比で70.5%、派遣人数は昨年度対比で66.6%となった。

ア 派遣件数・派遣人数実績

区 分	派遣件数	派遣人数
企 業 等	0 件	0 人
県 機 関	9 件	18 人
市 町 村	1 件	2 人
教育機関	0 件	0 人
司法機関	0 件	0 人
個 人	0 件	0 人
そ の 他	2 件	4 人
合 計	12 件	24 人

イ キャンセル数

区 分	件数	人数
未手配及び調整中	0 件	0 人
手配済み	1 件	2 人
派遣者不足	0 件	0 人
計	0 件	0 人

※新型コロナウイルス感染症対策に関するキャンセル 0件、0人

.....

(2) 遠隔手話通訳サービス事業

県より委託を受け、県内 16 カ所の合同庁舎等にタブレット型端末を配置し、神奈川県聴覚障害者福祉センターと結んで、合同庁舎等に来庁された聴覚障害者と窓口の職員との手話通訳サービスを提供する事業を行った。また、県が行う県民意見反映手続きにおいて手話対応に係る翻訳業務を行った

ア 遠隔手話通訳の実績

NO	配備する庁舎	管理所属	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	自治会館	横浜県税事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	神奈川県税事務所	神奈川県税事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	緑県税事務所	緑県税事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	戸塚県税事務所	戸塚県税事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	川崎合同庁舎	川崎県税事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	高津合同庁舎	高津県税事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	高相合同庁舎	相模原県税事務所	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	4
8	藤沢合同庁舎	藤沢県税事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
9	自動車税管理事務所	自動車税管理事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	津久井合同庁舎	厚木土木事務所津久井治水センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	足柄上合同庁舎	県西土木事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	横須賀合同庁舎	横須賀三浦地域県政総合センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	厚木合同庁舎	県央地域県政総合センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	平塚合同庁舎	湘南地域県政総合センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	小田原合同庁舎	県西地域県政総合センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	県警察運転免許試験場		0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	4
		合計	0	0	1	0	1	1	1	0	1	1	3	0	9

イ 県民意見反映手続きにおける手話対応に係る翻訳業務

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

ウ 県職員の研修

(ア) タブレット型端末配備箇所の県職員の研修

- a 日 時 令和元年 6 月 11 日 (火) 10:00~12:00
- b 会 場 波止場会館 (横浜港湾労働会館) 大会議室 2
- c 対 象 タブレット端末配備所属職員
- d 内 容 「遠隔手話通訳サービスの概要について」
「聴覚障害理解に関する研修」
「タブレット型端末操作方法等に関する研修」

4 相模原市・横須賀市からの委託事業

障害者総合福祉法の施行に伴い、意思疎通支援事業において、手話通訳者及び要約筆記者の養成は都道府県及び政令市・中核市の必須事業と定められた。これに関して相模原市と横須賀市から手話通訳者の養成、相模原市から要約筆記者認定試験にいて当法人に委託があり、神奈川県聴覚障害者福祉センターの神奈川県手話通訳者養成講習会、神奈川県要約筆記者認定試験に参加、受験する形で実施した。

試験項目	日程	相模原市			横須賀市		
		申込者	受験者	合格者	申込者	受験者	合格者
手話通訳者全国統一試験	令和1年12月7日	8	8	2	4	4	1
神奈川県手話通訳者認定試験（小論文・面接）中止	令和2年3月22日	2	/	/	1	/	/
養成コース2019.【通訳Ⅱ・Ⅲ】選考試験「聞き取り通訳試験」	令和1年11月26日	2	2	2	2	2	2
養成コース2020.【通訳Ⅰ】選考試験「手話の読み取り試験」	令和2年1月18日	1	1	0	7	7	1
養成コース2020.【通訳Ⅰ】選考試験「面接試験」	令和2年2月15日	0	0	0	1	0	0

講習会項目	期間	相模原市		横須賀市	
		受講者	延人数	受講者	延人数
平成30年度養成コース（平成30年度から継続・令和元年度分32回）	平成31年4月5日 ～令和元年11月29日	3	88	2	60
養成コース2019.【通訳Ⅰ】（平成30年度から継続・令和元年度分31回）	平成31年4月2日 ～令和元年11月19日	2	57	1	29
養成コース2019.【通訳Ⅱ・Ⅲ】（令和元年度分15回うち5回分中止）	令和元年12月10日 ～令和2年2月25日	2	19	2	20

試験項目	日程	相模原市		
		受験者	合格者	認定者
神奈川県要約筆記者認定試験	学科試験	11	11	/
	手書き要約筆記実技試験	6	6	6
	パソコン要約筆記実技試験	5	5	5

5 その他の事業

(1) 手話通訳者・要約筆記者研修

ア 手話通訳者研修会

第2回の研修は、令和2年3月7日(土)に実技研修「テレビ等の映像を介する手話通訳の技術研修」を東京手話通訳等派遣センターの江原こう平氏を講師に実施の予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止を考慮し、急遽、企画内容を変更し、インターネットのYouTube配信による遠隔の研修に切り替えた。

(ア) 第1回

- a 日 時 令和元年11月17日(日) 10:00~15:00
- b テーマ 「学術手話通訳者養成事業とこれからの手話通訳に求められるもの」
- c 講師 金澤 貴之 氏(群馬大学 教授)
- d 参加人数 38人

(イ) 第2回

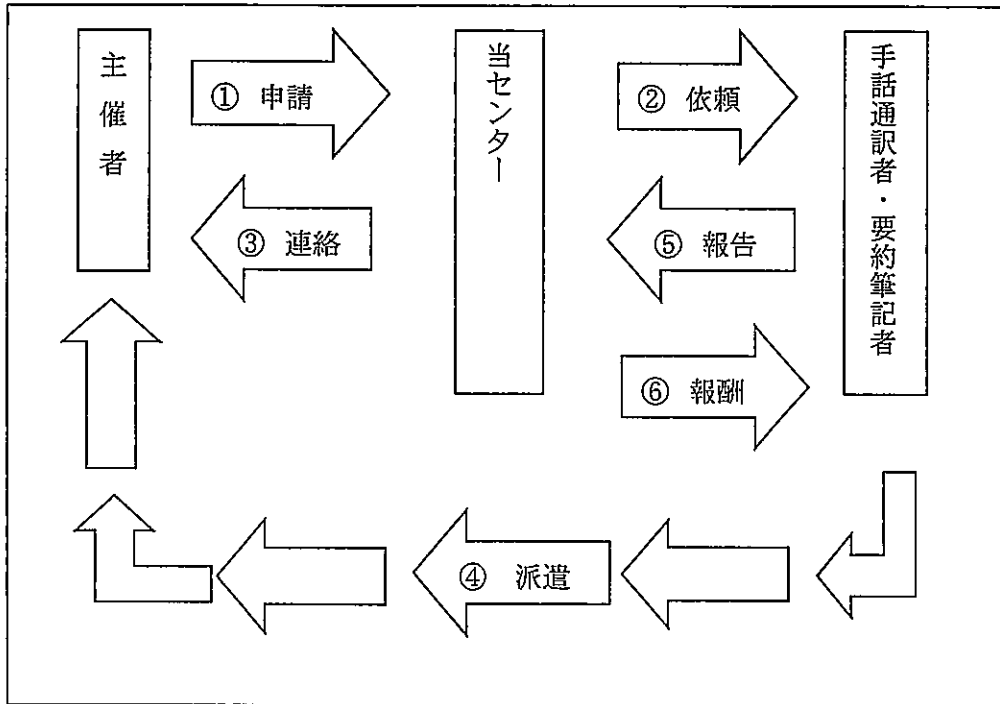
- a 実施期間 令和2年3月7日(土)~14日(土)
- b テーマ 実技研修「読取り通訳」
- c 出演者 河原 雅浩 氏
(公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会事務局長)
渡邊 千城 氏
(社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会理事長)
- d 課題提出人数 57人

イ 要約筆記者研修会

- (ア) 日 時 平成31年1月29日(火) 18:30~20:30
- (イ) テーマ 「意思疎通支援者に望むこと」
- (ウ) 講師 田門 浩 氏(弁護士)
- (エ) 参加人数 16人

7 手話通訳者・要約筆記者の派遣等

県域を活動範囲とする聴覚障害者団体、身体障害者団体、神奈川県福祉部障害福祉課、共生社会推進課主催の大会及び会議等に派遣した。



(1) 派遣等

ア 登録者数

- (ア) 手話通訳者 198人 (内、手話通訳士 101人)
(内、県域 158人 川崎市 40人)
- (イ) 要約筆記者 164人 (内 手書きのみ 68人
パソコンのみ 66人
手書き、パソコン 30人)

イ 手話通訳者派遣

区分	派遣件数	派遣人数
団体派遣	188件	433人
主催事業	32件	56人
合計	220件	489人

(ア) 団体派遣

県域を活動範囲とする聴覚障害者団体、身体障害者団体、神奈川県福祉部障害福祉課、共生社会推進課主催の大会及び会議等に派遣した。

(イ) 主催事業

当センター主催の各種事業に派遣した。

(ウ) キャンセル数

区 分	件数	人数
未手配及び調整中	0 件	0 人
手配済み	26 件	59 人
派遣者不足	0 件	0 人
計	26 件	59 人

※ 新型コロナウイルス感染症に関するキャンセル 10 件、28 人

ウ 要約筆記者派遣

区 分	派遣件数			派遣人数		
	手書き	パソコン	計	手書き	パソコン	計
団体派遣	30 件	45 件	75 件	123 人	179 人	302 人
主催事業	45 件	52 件	97 件	153 人	214 人	367 人
合 計	75 件	97 件	172 件	276 人	393 人	669 人

(ア) 団体派遣

県域を活動範囲とする聴覚障害者団体、身体障害者団体、神奈川県福祉部障害福祉課主催の大会及び会議等に派遣した。

(イ) 主催事業

当センター主催の各種事業に派遣した。

(ウ) キャンセル

区 分	件数	人数
未手配及び調整中	11 件	44 人
手配済み	13 件	49 人
派遣者不足	0 件	0 人
計	24 件	93 人

※ 新型コロナウイルス感染症に関するキャンセル 10 件、40 人

エ 広域派遣に関する市町村との調整

市町村等からの広域派遣における問い合わせについて、必要な調整、支援。

区 分	調整依頼先
なし	なし

オ 手話通訳者・要約筆記者派遣懇談会

登録手話通訳者・要約筆記者を対象に派遣懇談会を行った。

(ア) 日 時 令和元年 5 月 18 日 (土) 10:00~15:30

(イ) 内 容

a 平成 30 年度手話通訳者、要約筆記者派遣状況説明

b 質疑応答、意見交換及び懇談

(ウ) 参加者 78 人 (手話通訳者 58 人、要約筆記者 20 人)

カ 神奈川県手話通訳者・要約筆記者派遣運営委員会

手話通訳者、要約筆記者派遣の円滑な実施及び研修、頸肩腕健診などについて関係団体と協議を実施した。

また、手話通訳者、要約筆記者に関する固有の課題については、専門部会を設けて協議を行った。

(ア) 委員会

令和 2 年 3 月実施予定が、新型コロナウイルス感染拡大防止により中止

(イ) 専門部会

a 手話通訳専門部会

期 日	内 容
令 1.10.1	手話通訳者・要約筆記者の報酬額の改正、市町村意思疎通支援事業などアンケート結果等
令 2.1.9	設置通訳者の役割、手話通訳邪見状況等

b 要約筆記専門部会

期 日	内 容
令 1.5.14	平成 30 年度実績報告、要約筆記者派遣の課題、要約筆記者の研修等
令 1.9.27	難聴・要約筆記の周知啓発について

(2) 頸肩腕障害健診

神奈川県登録手話通訳者、神奈川県登録要約筆記者を対象に、芝健診センターからの出張健診として、当センターにおいて実施した。

手話通訳者、要約筆記者別に日程を設定したが、受診機会を増やすため相互での受診を認めた。

芝健診センターへの直接受診は、要約筆記者 2 人が受診した。

ヒアリングが必要な者には連絡を行い、状況確認及び健康管理の促進等の依頼を行うとともに、派遣依頼を考慮している。また、手話通訳者、要約筆記者の全員受診の方策についても検討をすすめている。

ア 手話通訳者健診

(ア) 期 日 令和元年7月3日(水)、7月6日(土)、7月17日(水)

(イ) 受診者数 133人(登録者数151人・令和元年6月現在)

(ウ) 健診結果

区 分	人 数
問題は特になし	9人
差し支えなし	83人
要観察	33人
要注意	8人
要受診	0人
通院継続	0人

イ 要約筆記者健診

(ア) 期 日 令和元年7月10日(水)、7月24日(水)

(イ) 受診者数 103人(登録者数156人・令和元年6月現在)

(ウ) 健診結果

区 分	人 数
問題は特になし	3人
差し支えなし	66人
要観察	28人
要注意	6人
要受診	0人
通院継続	0人

※ 手話通訳者、要約筆記者の両方で登録している者の受診は、手話通訳者数で扱った。

(2) 市町村意思疎通支援担当者研修会

市町村の設置手話通訳者、連絡調整業務担当者、相談担当者等の聴覚障害関係職員等を対象に研修会を行った。

研修内容を、中途失聴者・難聴者支援と要約筆記者派遣、ろう者支援と手話通訳者派遣に分けて実施した。

意思疎通支援事業についての情報提供を行うとともに、意見交換を行った。

ア 第1回 ろう者支援と手話通訳者派遣関係

後半は、現在全国の情報提供施設にて行われている「遠隔手話通訳・電話リレーサービス?」についての、メリット、デメリットを具体的に説明し、実際にデモンストレーションにて画面越しの手話通訳を体験、理解していただいた。また後半は、具体的に事例を用いた手話通訳の役割について講演があり、グループにて地域での悩みなど出し合った。

期 日	テ ー マ	講 師 等	参加者数
令 1.10.9	「遠隔手話通訳・電話リレーサービス～市町村への要望～」	神奈川県聴覚障害者福祉センター 施設長 熊谷 徹	16 市町 22 人
	「手話通訳に求められるもの～設置通訳者と相談員の役割」	一般社団法人日本手話通訳士協会 会 長 小椋 英子 氏	

イ 第2回 中途失聴者・難聴者支援と要約筆記者派遣関係

中途失聴・難聴者の多くが要約筆記者派遣について知らず、そのため利用がないという課題が毎年上がっている。どうすれば、必要な人に必要な情報が届けられるのか、今回は難聴や要約筆記についての広報、啓発の地域での取り組みについて情報共有をした。

要約筆記者の派遣コーディネートの課題について意見交換をすることでお互い参考になった。グループ毎の意見交換は、活発に行われた。

期 日	テ ー マ	講 師 等	参加者数
令 2.1.29	難聴・要約筆記についての 広報、啓発	神奈川県聴覚障害者福祉センター 主 事 大本 純子	18 市町 22 人
	要約筆記派遣コーディネート	神奈川県聴覚障害者福祉センター 主 事 田中 佑季	
	情報交換会	神奈川県聴覚障害者福祉センター 主 事 大本 純子 主 事 田中 佑季	

(3) 市町村意思疎通支援ネットワーク事業

高齢聴覚障害者の相談ケースから、初めてグループホームや高齢者福祉施設に入所した聴覚障害者への対応方法や各市町村との連携、制度の紹介をするため、「出張コミュニケーション講座（手話編）」を計画し、チラシを配布した（SOMPO ケアラヴィーレ北鎌倉、開成町地域包括支援センター、在宅福祉ケア子育てサポートすずろ、小田原市障害者福祉協議会、高齢者向け住宅スカイステーション大和、COOP 座間、相談支援事業所りづれ、イージーホーム GH、けやきの森病院、イオン秦野店）。内、1 施設で、施設職員等を対象に、出前コミュニケーション講座を実施した。

期 日	場 所	派遣職員	参加人数
令 1.7.4	SOMPO ケアラヴィーレ 北鎌倉	神奈川県聴覚障害者福祉センター 非常勤職員 藤原 早苗 主 事 佐藤 育子	7 人

(2) 手話通訳者研修

ア 手話通訳者研修会（講義及び実技）

手話通訳者として必要な知識を習得するため、講義形式の研修を行った。

延参加者 136 人であった。

回	期 日	テ ー マ	講 師	参加人数
1	令 1.6.29	「遠隔手話通訳・会計年度任用職員制度について考える」	神奈川県聴覚障害者福祉センター 施設長 熊谷 徹	47 人
2	令 1.7.19	「聴覚障害者という言葉から脱構築しませんか」	ギャローデット大学ソーシャルワーク学部 准教授・学科長 高山 享太 氏	41 人
3	令 2.2.9	「スポーツ手話」	公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会 会 員 青柳 政輝 氏 会 員 米島 建一郎 氏	48 人

イ 手話通訳者研修会

手話通訳者を対象に研修を行った。登録更新のための研修は、延参加者 542 人であった。

（委託先：神奈川県手話通訳者協会）

回	期 日	テ ー マ	講 師 等	参加人数
1	令 1.5.25	実技研修 「統一試験を知ろう」	神奈川県聴覚障害者福祉センター 主 事 安澤 尚江	54 人
2	令 1.6.22	実技研修 「読み取り」	公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会 会員	39 人
3	令 1.6.22	実技研修 「聞き取り」	公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会 会員	41 人
4	令 1.6.30	実技研修 「聞き取り」	公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会 会員	50 人
5	令 1.7.14	講演 「障害者の人権について」	「人権」専門職としてみにつけるべき人権意識 講師 川根 紀夫氏	44 人
6	令 1.7.20	実技研修 「読み取り」	公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会 会員	27 人
7	平 1.8.10	実技研修 「読み取り」	公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会 会員	25 人

8	令 1.9.21	実技研修 「読み取り」	公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会 会員	34 人
9	令 1.11.16	実技研修（地域研修 茅ヶ崎） 「読み取り」	茅ヶ崎市聴覚障害者協会 会員	24 人
10	令 1.11.24	「事例研修」	神奈川県聴覚障害者福祉センター 前施設長 本多 綾乃 氏	17 人
11	令 1.12.8	講義 「母の思い出」「手話通 訳者の在り方を考える」	社会福祉法人全国手話研修センター 理事長 黒崎 信幸 氏	43 人
12	令 2.1.19	実技研修 「読み取り」	公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会 会員	44 人
13	令 2.1.26	実技研修 「聞き取り」	公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会 会員	26 人
14	令 2.2.9	実技研修 「聞き取り」	公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会 会員	39 人
15	令 2.2.29	手話通訳者・要約筆記者 合同研修会	新型コロナウイルス感染拡大防止の ため中止。	中止
16	令 2.3.22	実技研修 （地域研修 小田原） 「読み取り」	新型コロナウイルス感染拡大防止の ため、動画配信による研修に変更	35 人

ウ 新人研修会

平成 30 年度認定手話通訳者を対象に、市町村への登録前に手話通訳者合格者技術研修会を含む全 6 回の研修を行った。

実施にあたっては、公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会、神奈川県手話通訳者協会と協議を行い、協力を得た。延参加者 66 人であった。

回	期 日	テーマ	講 師	参加者数
1	令 1.5.25	通訳の事前準備 ～通訳者としての心構 え～	公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会 会 員 藤原 早苗 氏 神奈川県手話通訳者協会 幹 事 青田 エリ 氏	10 人

2	令 1.6.7	模擬会議場面実習 ～手話通訳者養成更新 対象講師講習会打合せ 会議～	公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会 会 員 藤原 早苗 氏 神奈川県手話通訳者協会 幹 事 青田 エリ 氏	13 人
3	令 1.6.25	模擬会議場面実習 ～DVD作成委員会打合 せ会議～	公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会 会 員 藤原 早苗 氏 神奈川県手話通訳者協会 幹 事 海江田 和子 氏	11 人
4	令 1.7.14	通訳終了後の反省～課 題の共有、通訳者の役 割～	公益社団法人神奈川県聴覚障害者協会 会 員 藤原 早苗 氏 神奈川県手話通訳者協会 幹 事 海江田 和子 氏	11 人
5	令 1.9.29	現場 (KDW) から学ぶ ～通訳者としての対応 力や気づき～	～協力～ 神奈川県手話通訳者協会 青田 エリ 氏・櫻井 いづみ 氏	10 人
6	令 2.1.19	報告書の書き方	神奈川県聴覚障害者福祉センター 施設事業係長 行谷 敦子 本部事業係長 山本 隆志	11 人

平成31年度 本部事業 手話通訳者派遣状況

派遣状況(件数)

派遣申請者	平成30年度			平成31年度			増減		
	法人全体	県域	川崎	法人全体	県域	川崎	法人全体	県域	川崎
企業等	359	217	142	236	176	60	▲ 123	▲ 41	▲ 82
県機関(県障害福祉課を除く)	194	189	5	117	116	1	▲ 77	▲ 73	▲ 4
市町村	258	258	0	262	262	0	4	4	0
教育	93	62	31	113	111	2	20	49	▲ 29
司法	29	17	12	33	26	7	4	9	▲ 5
政党	21	14	7	27	19	8	6	5	1
個人	1	1	0	6	6	0	5	5	0
その他	377	204	173	341	189	152	▲ 36	▲ 15	▲ 21
合計	1332	962	370	1135	905	230	▲ 197	▲ 57	▲ 140

派遣状況(人数)

派遣申請者	平成30年度			平成31年度			増減		
	法人全体	県域	川崎	法人全体	県域	川崎	法人全体	県域	川崎
企業等	643	407	236	322	217	105	▲ 321	▲ 190	▲ 131
県機関(県障害福祉課を除く)	352	344	8	191	189	2	▲ 161	▲ 155	▲ 6
市町村	300	300	0	258	258	0	▲ 42	▲ 42	0
教育	185	127	58	65	62	3	▲ 120	▲ 65	▲ 55
司法	44	25	19	24	17	7	▲ 20	▲ 8	▲ 12
政党	34	27	7	22	14	8	▲ 12	▲ 13	1
個人	1	1	0	1	1	0	0	0	0
その他	679	367	312	457	204	253	▲ 222	▲ 163	▲ 59
合計	2238	1598	640	1340	962	378	▲ 898	▲ 636	▲ 262

- ①企業等 一般企業等から申請を受けて派遣したもの
- ②県機関 県障害福祉課以外の県機関から申請を受けて派遣したもの
- ③市町村 市町村関係機関から申請を受けて派遣したもの
- ④教育 学校等教育機関から申請を受けて派遣したもの
- ⑤司法 警察・検察庁・裁判所等から申請を受けて派遣したもの
- ⑥政党 政党関係機関から申請を受けて派遣したもの
- ⑦個人 個人から申請を受けて派遣したもの
- ⑧その他 ①～⑦に該当しないもの

平成31(令和元)年度 本部事業 要約筆記者派遣状況

派遣状況(件数)

派遣申請者	平成30年度	平成31(令和元)年度	増減
企業等	45	172	127
県機関(県障害福祉課を除く)	25	27	2
市町村	35	35	0
教育	34	48	14
司法	0	1	1
政党	8	4	▲ 4
個人	0	0	0
その他	91	64	▲ 27
合計	238	351	113

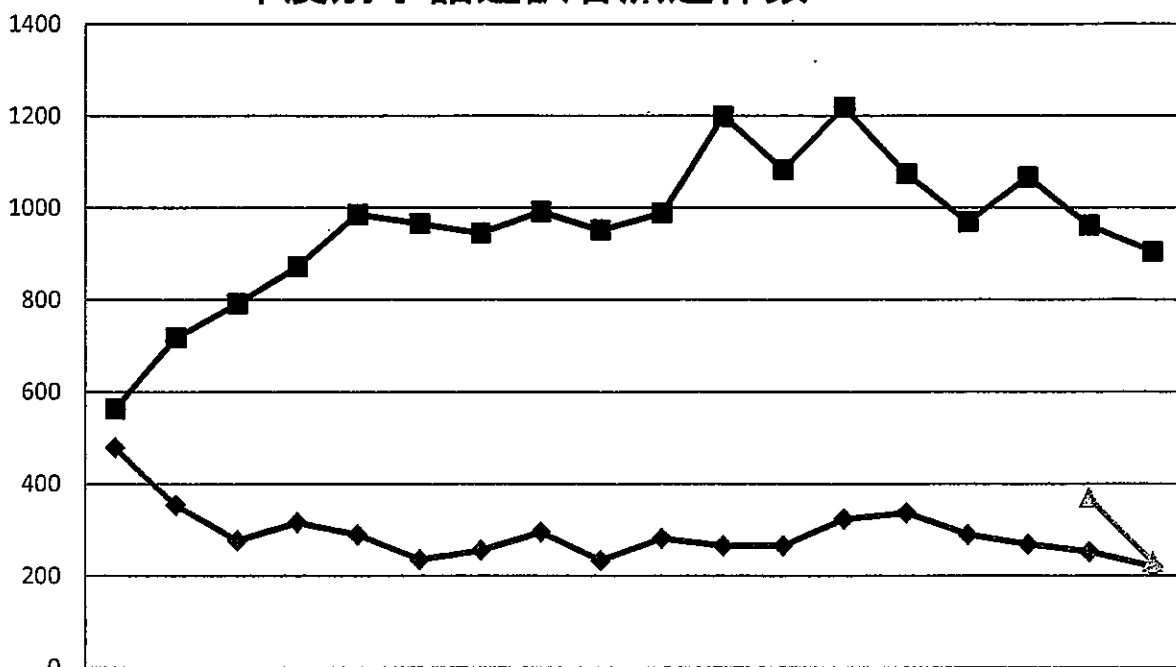
派遣状況(人数)

派遣申請者	平成30年度	平成31(令和元)年度	増減
企業等	170	517	347
県機関(県障害福祉課を除く)	85	101	16
市町村	57	72	15
教育	84	109	25
司法	0	4	4
政党	26	4	▲ 22
個人	0	0	0
その他	244	197	▲ 47
合計	666	1,004	338

- ①企業等 一般企業等から申請を受けて派遣したもの
- ②県機関 県障害福祉課以外の県機関から申請を受けて派遣したもの
- ③市町村 市町村関係機関から申請を受けて派遣したもの
- ④教育 学校等教育機関から申請を受けて派遣したもの
- ⑤司法 警察・検察庁・裁判所等からの申請を受けて派遣したもの
- ⑥政党 政党関係機関から申請を受けて派遣したもの
- ⑦個人 個人からの申請を受けて派遣したもの
- ⑧その他 ①～⑦に該当しないもの

年度別手話通訳者派遣件数

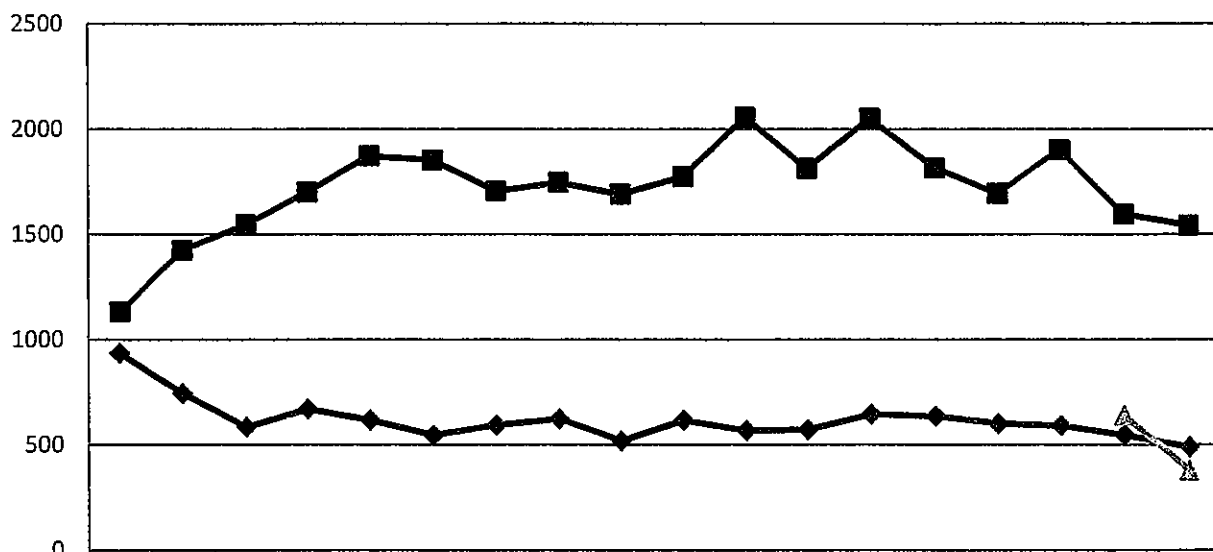
軸ラベル



	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
◆委託	479	354	277	316	290	236	256	296	234	282	266	266	324	337	290	269	253	220
■本部(県域)	563	718	792	872	986	966	945	992	952	989	1199	1083	1219	1074	969	1067	962	905
△本部(川崎)																	370	230

年度別手話通訳者派遣人数

軸ラベル

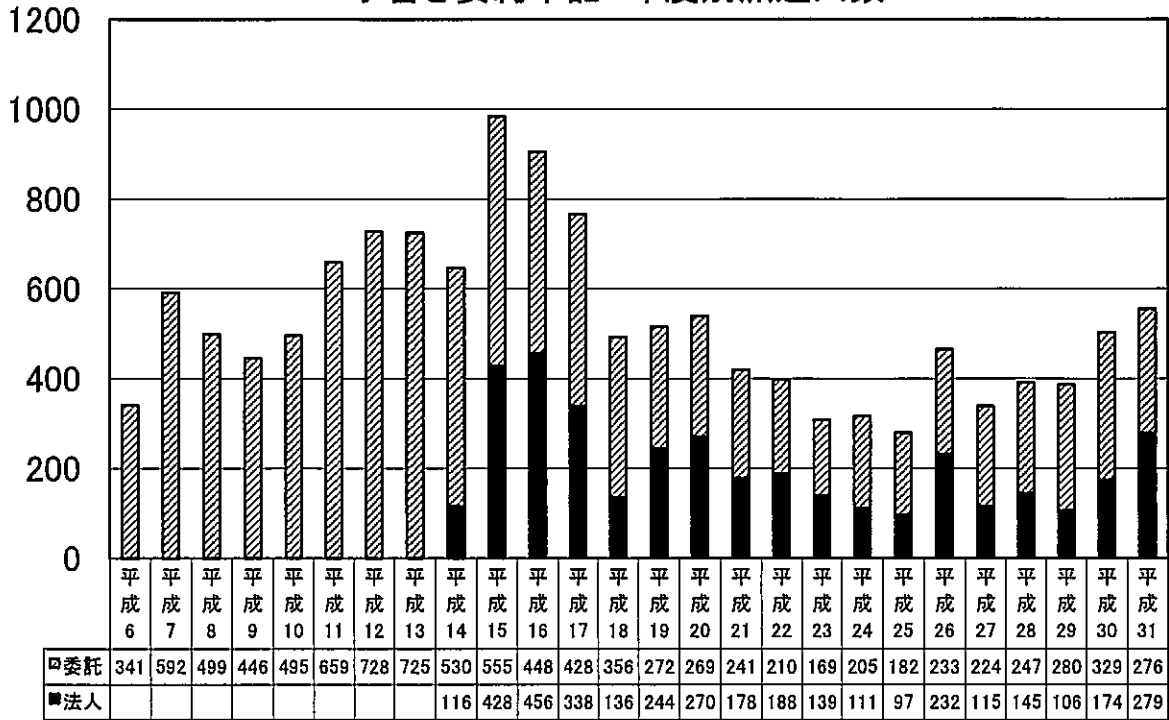


	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
◆委託	936	744	585	670	618	546	595	624	519	617	568	572	646	637	601	591	547	489
■本部(県域)	1132	1425	1546	1702	1873	1854	1707	1748	1692	1774	2057	1812	2052	1816	1695	1903	1598	1543
△本部(川崎)																	640	378

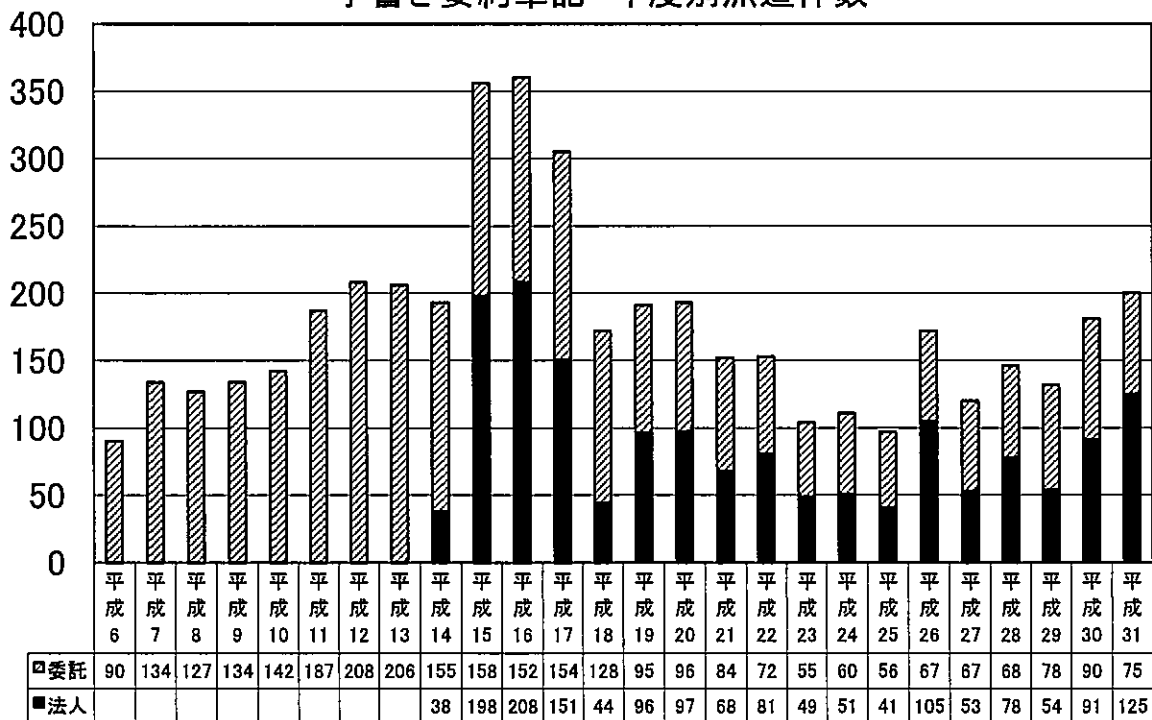
平成 31 年度 第 1 回市町村意思疎通支援担当者研修会 出席市町村

NO.	市町村	参加人数
1	横須賀市	1
2	平塚市	1
3	鎌倉市	2
4	藤沢市	2
5	小田原市	1
6	逗子市	1
7	秦野市	1
8	大和市	1
9	海老名市	2
10	座間市	2
11	厚木市	2
12	葉山町	1
13	寒川町	1
14	大井町	1
15	伊勢原市	2
16	二宮町	1
合計	16 市町村	22 名

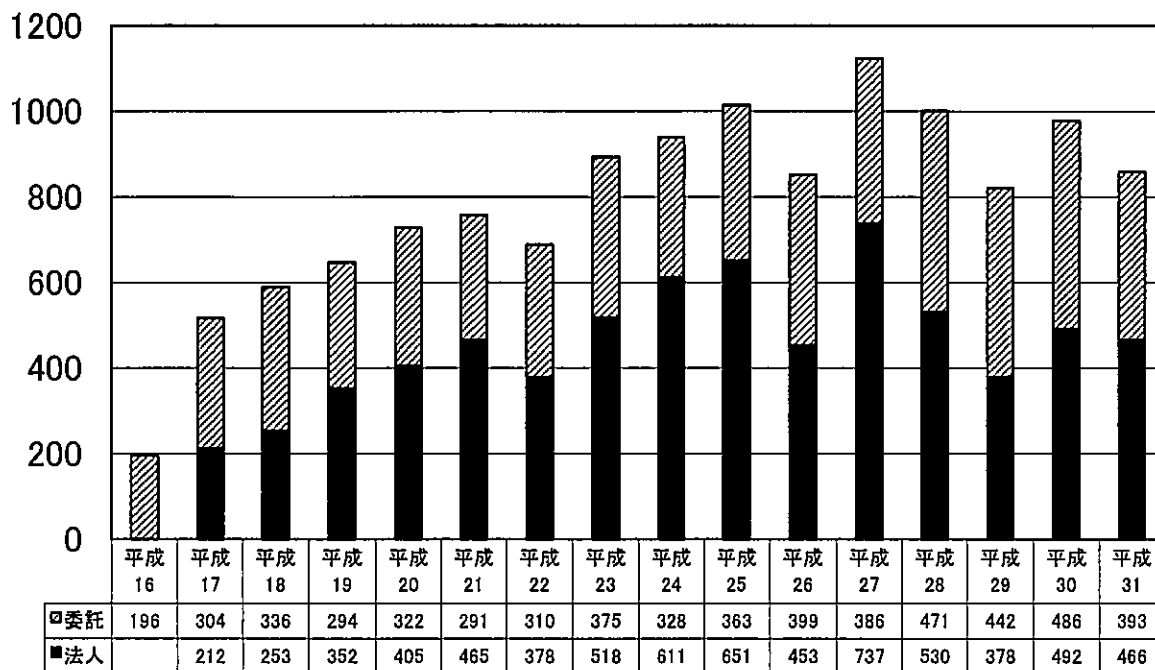
手書き要約筆記 年度別派遣人数



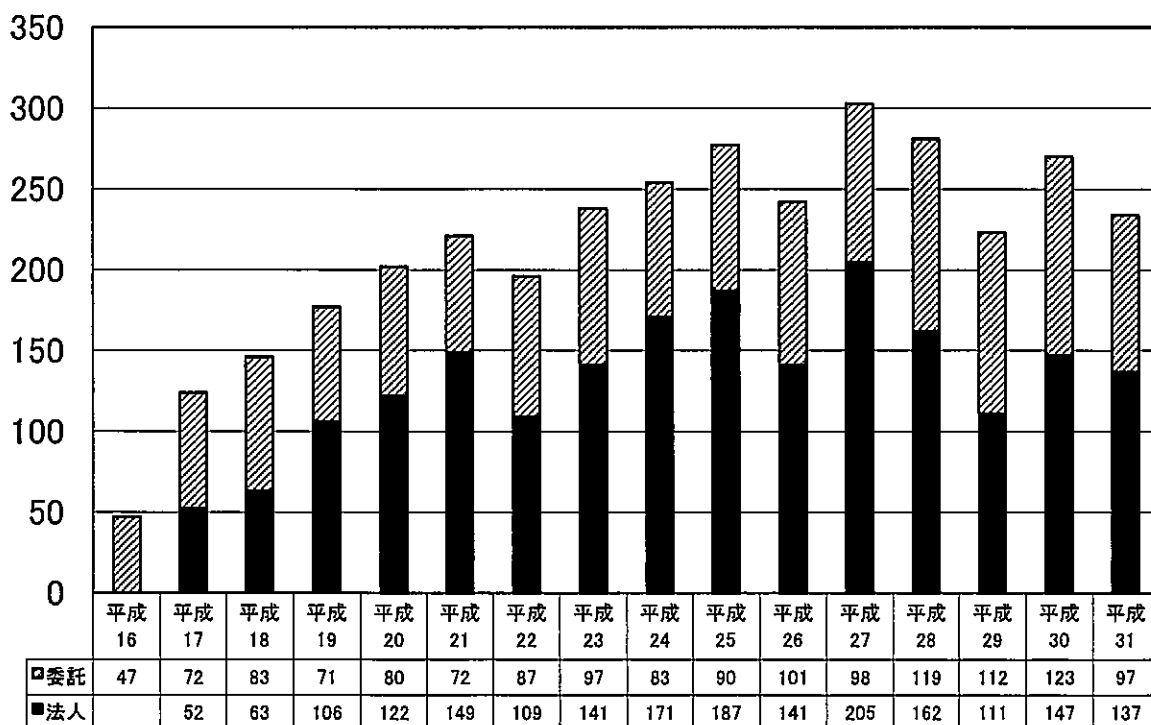
手書き要約筆記 年度別派遣件数



パソコン要約筆記 年度別派遣人数



パソコン要約筆記 年度別派遣件数



平成 31 年度 第 2 回市町村意思疎通支援担当者研修会 出席市町村

NO.	市町村	参加人数
1	横須賀市	1
2	鎌倉市	1
3	藤沢市	2
4	小田原市	1
5	茅ヶ崎市	1
6	逗子市	2
7	秦野市	1
8	大和市	1
9	海老名市	2
10	座間市	2
11	厚木市	2
12	綾瀬市	1
13	寒川町	2
14	二宮町	1
15	山北町	1
16	開成町	1
17	相模原市	1
18	伊勢原	1
合計	18 市町村	22 名